

【万田中央地区で優先的に取組むべき「対策の方向性」の順位と投票数】

投票数	対策の方向性
11	雑草がなく、大木や竹林が整備されたまち
10	高齢者と若い人の交流を行う
9	挨拶と声掛けがある笑顔のまち
8	地域高齢者の見守り
7	空き家の管理
7	子どもたちが自由に遊べる場所がある
6	音楽や体操がさかんな「元気な」まち
3	フラワーロードを維持する
3	災害時の避難場所がある
3	スーパーや店がある
2	若い人（高校生・高専生）がまちづくりに積極的に参加
1	みんなが利用しやすい、集える場がある
1	子どもの見守り
1	清潔なまち



## 万田中央地区 第三回ワークショップレポート

第三回のワークショップでは、第二回のワークショップで話し合った地区の目指す姿を実現するための取組みについて、市長を交えて、検討を深めました。

前半では、地域の課題や魅力などについて市長に発表した後、市長から、課題解決に向けた最近の市の取組みなどについて説明し、お互いの理解を深めました。

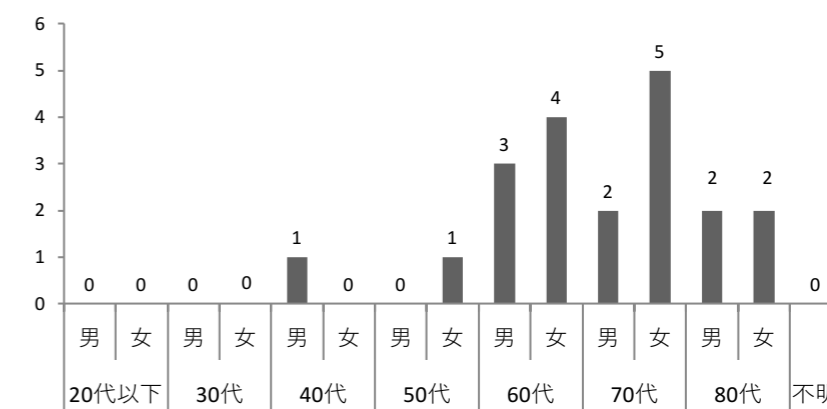
後半では、これまでまとめてきた「対策の方向性」について、先に実施すべきと思うものを参加者で投票（1人3票）し、優先的に取り組むべきことを明らかにしました。

日時：11月2日（土）10時～

場所：万田中央体育館

参加者数：20名

【万田中央地区の参加状況】



■万田中央地区で取組みたい  
「対策の方向性」について、  
追加する具体的な取り組みの例

(地区全体の方針) **世代間のコミュニケーションがとれた「明るい」「元気な」まち**

**地域のコミュニケーション**

<b>高齢者と若い人の交流を行う</b>
みんなが参加できる楽しいイベントをする (門松作り大会、BBQ、万田山ウォーク、グランドでキャンプ講座などを他地区と協力)
若い人や高齢者に地区行事への参加を呼びかける
学生の活動へ積極的に参加する (夏休みのラジオ体操に毎日参加)
★地域の高齢者と料理を作り食べる
★班の区割りを見直す

<b>挨拶と声掛けがある笑顔のまち</b>
新居住者とコミュニケーションを心がける
子どもたちや高齢者へ、笑顔で声掛けする
全住民あいさつ運動

<b>みんなが利用しやすい、集える場がある</b>
コンテナでのイベント活動 (コンテナハウスで駄菓子屋)
地区公民館やふれあいハウスの活用
小学校、PTA、子ども会との連携
協議会活動(お手伝いも含めて)
活動を担う人材発掘
★体育館施設の整備、活用

<b>若い人(高校生・高専生)がまちづくりに積極的に参加</b>
将来を担う子どもたちがどうなりたいか、何をしたいかを聴く
学校への呼びかけ

**「住みやすい」まち**

<b>子どもたちが自由に遊べる場所がある</b>
★地区内の公園の整備・安全点検
★ふれあいハウスで学習会
★地域の方が先生になっての勉強会
★熊大や有明高専で寺子屋
★万田中央グラウンドの整備
★児童公園でのボール遊び禁止を徹底
★児童公園の草刈りなど整備実施

<b>音楽や体操がさかんな「元気な」まち</b>
地区運動会を行う
区の体育館でペタンク教室
体操教室への参加を呼びかける

<b>スーパーや店がある</b>
巡回訪問販売のシステムを取り入れる
スーパーのカートの個人利用を検討してもらう

**「安心・安全」なまち**

<b>地域高齢者の見守り</b>
市役所のボランティアに参加
高齢者の健康の啓もう
高齢者の困りごとの話を聴く

<b>子どもの見守り</b>
通学路の見守り

<b>災害時の避難場所がある</b>
★ふれあいハウスを使う
★体育館を整備して活用
★災害の避難訓練を地区でやる
★隣近所のつながりづくり

<b>空き家の管理</b>
行政に依頼する

**「明るくきれいな」まち**

<b>雑草がなく、大木や竹林が整備されたまち</b>
休耕畑の草刈り
児童公園の草取りに参加する
不要な大木や竹を切ってもら
★皆が意識するように声かけ

<b>フラワーロードを維持する</b>
フラワーロードを手入れできる人材を育てる
経験者の話を聴き、手伝う
花を植える

<b>清潔なまち</b>
ゴミ出し、リサイクル後の片づけ

<b>史跡巡りができる</b>
史跡について勉強する
史跡巡りのイベントを行う
★炭鉱電車の歴史説明板とベンチ設置

★は追加された意見